

WHAT IS CLAIMED IS:

1. 画像形成装置, comprising

画像形成を行なうために使用される消耗品が寿命に近づいたことを検出する検出部と、

5 前記検出部で前記消耗品が寿命に近づいたことを検出すると、前記消耗品の使用量を計数する計数部と、

前記寿命に近づいたことが検出された消耗品の前記計数部で計数される使用量が所定の使用量に達する前に前記検出部で前記消耗品が寿命に近づいたことを再び検出してもその検出がされたことを無視する制御部。

10 2. 画像形成装置, according to claim 1, further comprising

前記消耗品の販売者側のコンピュータと通信可能に接続するためのインターフェースと、

前記検出部で消耗品が寿命に近づいたことを検出すると前記インターフェースを介して寿命に近づいたことが検出された消耗品の自動発注を前記消耗品の販売者側のコンピュータに行なうモードが記憶されたモード記憶部。

3. 画像形成装置, according to claim 1, further comprising

前記検出部で再び寿命に近づいたことを検出したときに、メッセージを表示する表示部。

4. 画像形成装置, according to claim 1, wherein

20 前記消耗品はプロセスユニットに収容されたドラムである。

5. 画像形成装置, according to claim 4, wherein

前記使用量は前記ドラムの印刷枚数である。

6. 画像形成装置, according to claim 1, wherein

前記消耗品はトナーカートリッジに収容されたトナーである。

25 7. 画像形成装置, according to claim 6, wherein

前記使用量はトナーの量である。

8. 画像形成装置の動作方法, comprising

画像形成を行なうために使用される消耗品が寿命に近づいたことを検出すること、

30 前記検出部で前記消耗品が寿命に近づいたことを検出すると、前記消耗品

の使用量を計数すること、

前記寿命に近づいたことが検出された消耗品の前記計数される使用量が設定された所定の使用量に達する前に前記消耗品が寿命に近づいたことを再び検出してもその検出がされたことを無視すること。

5 9. 画像形成装置の動作方法, according to claim 8, further comprising

前記検出部で消耗品が寿命に近づいたことを検出するとその消耗品の自動発注を前記消耗品の販売者側のコンピュータに行なうこと。

10 10. 画像形成装置の動作方法, according to claim 8, further comprising

前記検出部で再び寿命が近づいたことを検出したときにメッセージを表示すること。

11. 画像形成装置の動作方法, according to claim 8, wherein
前記消耗品はプロセスユニットに収容されたドラムである。

12. 画像形成装置の動作方法, according to claim 11, wherein
前記使用量は前記ドラムの印刷枚数である。

13. 画像形成装置の動作方法, according to claim 8, wherein
前記消耗品はトナーが収容されたトナーカートリッジである。

20 14. 画像形成装置の動作方法, according to claim 13, wherein
前記使用量は前記トナーの量である。

1002524541901